国連推進機関の公認トレーナープロデュース

サステイナブル・ツーリズム 国際認証 公開研究会

[日　　時] 2016年8月19日(金) 13：30～16：30
[会　　場] 日能研西日暮里校 6階 (〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-38-5)
[料　　金] 3,000円(会員2,000円)
[主　　催] 特定非営利活動法人 日本エコツーリズムセンター

藤崎達也（ふじさき・たつや）

稚内北星学園大学 情報メディア学部 准教授

1969生まれ東京都出身。東京でのサラリーマン生活を経て北海道知床に移住。1996年、知床で初の事業型ネイチャーガイドサービスを始め、有料のガイドサービスがなかった知床で夏冬を通してのガイド業を定着させた。特に冬の「流氷ウォーク」は、それまでの見るだけの観光を五感で楽しむ体験に変え、いまでは一冬で5千人が楽しむ人気ツアーとなっており、著者が設立したガイド会社「知床ナチュラリスト協会」は他のツアーとあわせ年間2～3万人を受け入れている。その実績をかわれ、岩手県田野畑村にてサッパ船アドベンチャーズなどを核とする「番屋エコツーリズム」をプロデュース。2014年からは北海道宗谷振興局を始め地元事業者、航空会社などとコラボレーションして「宗谷地域魅力UP事業」をスタートさせる。
エコツアー開発プロデューサー/特定非営利活動法人知床ナチュラリスト協会創業者。

開催概要

2017年は国連「開発のための持続可能な観光の国際年」となることが決定しました。

2016年から15年間にわたる「持続可能な開発目標（SDGs=Sustainable Development Goals）」においても、掲げる17の開発目標のうち、3目標の中で観光産業が取り上げられる程、その重要性が唱えられています。
サステイナブル・ツーリズムは、文化や遺産、自然環境の保護を可能にしながら、地域の雇用や収入を生み出し、持続可能な観光と地域発展のための重要な推進力となることが期待される国際基準であり、その流れを汲みとることが選ばれる観光地にもつながります。

その中で、国連が導入を推進する「サステイナブル・ツーリズム国際認証」の導入が各国で進められています。しかし、日本では導入に向けた議論がなかなか進んでいないのが現状です。

日本エコツーリズムセンターは、2014年よりいち早く導入に向けた研究を開始し、観光庁、環境省、国連世界観光機関(UNWTO)アジア太平洋センター、公益財団法人観光振興協会、般財団法人アジア太平洋観光交流センターなどと連携し、その可能性について議論を重ねてきました。本セミナーでは、サステイナブル・ツーリズム国際認証の中身を読み解くと共に、国内導入の可能性について皆様と意見交換を行います。

なお、2016年9月開催のツーリズムEXPO プロフェッショナルセミナーにおいても講座を開催いたします。

全４回開催

第2回　二神真美（名城大学外国語学部 教授）
日　時：９月５日（月）13：30～16：30
会　場：日能研西日暮里校　6階（〒116-0013　東京都荒川区西日暮里5-38-5）
テーマ：地域社会における経済利益の最大化、悪影響の最小化

第3回　熊谷嘉隆（国際教養大学国際連携部長/アジア地域研究連携機構長）
テーマ：環境に対する利益の最大化、悪影響の最小化

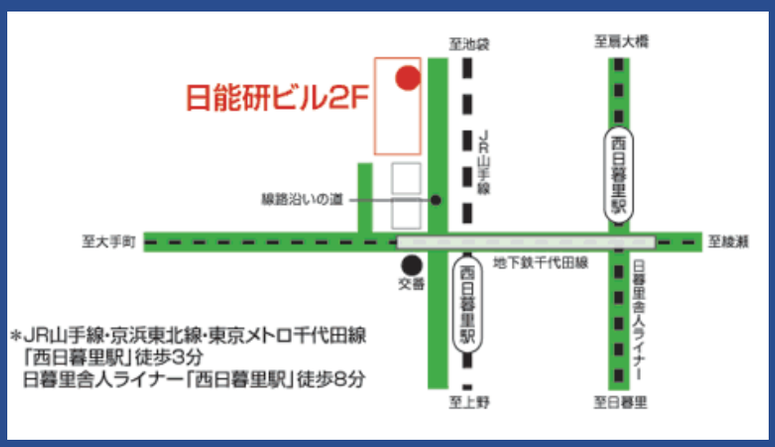
第4回　坂元英俊（株式会社マインドシェア観光地域づくりプロデューサー）
テーマ：持続可能な観光地管理

※参加費は、各会3,000円(会員2,000円)となります。

お問い合わせ

特定非営利活動法人
日本エコツーリズムセンター

〒116-0013
東京都荒川区西日暮里5-38-5
TEL：03-5834-7966　FAX：03-5834-7972
Mail:　desk@ecotourism-center.jp
HP　http://www.ecotourism-center.jp



この活動は、地球環境基金の助成を受けて活動をしています。